

第57回 全国学生合気道演武大会



道主による総合演武

第57回全国学生合気道演武大会は、11月25日に日本武道館にて開催された。86団体559名の演武者が学生らしい元気の良い演武を行った。

第一部は、関東学生合気道連盟24団体、東北学生合気道連盟6団体、中部学生合気道連盟6団体、昨年度連盟受賞団体のお茶の水女子大学、千葉大学、学習院大学、中京大学が演武をした。第一部の演武が終わると、植芝充央本部道場長による稽古錬成が行われた。稽古錬成は今回約260人の学生が集まり、学生同士が稽古を通して交流を深めた。幸い大きな怪我もなく稽古錬成が終了した。

第二部の演武では関東学生合気道連盟22団体、関西学生合気道連盟9団体、北海道学生合気道連盟2団体、中国学生合気道連盟6団体、昨年度連盟受賞団体の酪農学園大学、山形大学、和歌山大学女子、和歌山大学男子、滋賀大学、昨年度道場長賞の松山大学、昨年度会長賞の明治大学体育会、

86団体559名が参加

最後に植芝守央道主による総合演武が行われた。多くの学生が量を囲み、間近で道主先生の演武を拝見した。総合演武終了後、学生から花束贈呈が行われた。閉会式では第57回全国学生合気道演武大会の会長賞・スズ道奨励賞・連盟賞が表

彰された。今回は、会長賞・上智大学Sophia Aikikai、スズ道奨励賞・日本大学法・経済・商学部合気道部、連盟賞・東北大法学会合気道部、日

本体育大学学生会合気道部、防衛大学校合気道部、明治薬科大学合気道部、愛知淑徳大学合気道部、立命館大学体育会合気道部が各賞を受賞した。

演武大会終了後、祝賀会が行われ、各地区の次期新委員長が発表された。各地区次期委員長は以下の通りである。

◇ 祝賀会は道主、来賓、大学の先生方、多くの学生で大いに盛り上がり、交流が深められた。第57回全国学生合気道演武大会は盛会のうちに幕を閉じた。

◇ 祝賀会は道主、来賓、大学の先生方、多くの学生で大いに盛り上がり、交流が深められた。第57回全国学生合気道演武大会は盛会のうちに幕を閉じた。

◇ 祝賀会は道主、来賓、大学の先生方、多くの学生で大いに盛り上がり、交流が深められた。第57回全国学生合気道演武大会は盛会のうちに幕を閉じた。

◇ 祝賀会は道主、来賓、大学の先生方、多くの学生で大いに盛り上がり、交流が深められた。第57回全国学生合気道演武大会は盛会のうちに幕を閉じた。

◇ 祝賀会は道主、来賓、大学の先生方、多くの学生で大いに盛り上がり、交流が深められた。第57回全国学生合気道演武大会は盛会のうちに幕を閉じた。



毎月10日発行

発行所

東京都新宿区若松町17番18号 (郵便番号162 0056)

公益財団法人 合気会

(合気道本部道場)

編集人 可児 晋

電話03 (3203) 9236 (代表)

FAX03 (3204) 8145

購読料

1ヵ年 2,500円

郵便振替

00150-0-49527番

ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

道歌
合気とは
万和合の
力なり
たゆまず磨け
道の人々



道主による三教の指導

第21回関西地区合気道合同研鑽会には700名
府の豊中市立武道館「ひびき」にて、合気道道主 植芝充央先生、本部道場長 植芝守央先生をお迎えし開催されました。今回も関西地区以外の東京都 熊本県 富山県 福井県 岐阜県 愛知県 三重県など各道場からもご参加頂き、60団体、約700名の参加となりました。また全日本合気道連盟からも常任理事の林典夫先生にもご参加頂きました。

はじめには植芝充央本部道場長がご指導され、引き続き、植芝守央道主がご指導されました。入身、転換の基本的な体捌きを中心に具体的な技の中で解りやすく、その動きをご指導され基本動作の重要性を強調されました。

参加者一同その技の動きを真剣な眼差しで見つめ、一挙手一投足に至るまで学

び取ろうとする熱意が道場内に溢れていました。また多くの参加者に直接技をかけて頂き、参加者一人一人が植芝守央道主と植芝充央道場長のお人柄をより身近に感じながら稽古に臨むことができ、研鑽会は大変盛況裡に終了しました。

その後ホテルグランヴィア大阪にて懇親会が開かれ、約170名が集まりました。植芝守央道主、植芝充央道場長より「関西地区の各道場が、このように交流を深められ益々発展されます様に」とのお言葉を頂きました。充実した研鑽会の後の懇親会ということもあり、大変親密な雰囲気の中、多くの参加者が植芝守央道主、植芝充央道場長の周りに集まり、稽古とは違った交流の楽しさを味わうことができました。

各道場間の交流も深まる

◇本部道場の年末・年始行事予定◇
12月25日(月) 稽古納め
12月26日(火) 大掃除 9:00~12:00
12月31日(日) 越年稽古 23:00~0:30
(平成30年)
1月6日(土) 稽古始め
1月13日(土) 全日本合気道連盟役員会 12:00~14:00
全国道場・団体連絡会議 14:30~16:30
新年賀詞交換会(京王プラザホテル) 17:00~19:00
(朝9時以降の本部道場の稽古は全てお休みです)
1月14日(日) 鏡開き式 14:00~
1月23日(月)~2月1日(水) 寒稽古

中、最後に植芝守央道主にお礼の花束が贈呈されると会場内から盛大な拍手があり、さらに大きな盛り上がりを見せた懇親会となりました。(川邊茂樹、今泉恵美)

陛下のご退位に伴い平成という時代が2019年4月30日に終わる。昭和の時代に生まれ、平成の時代をフルに過ごして来た者にとっては感慨深いものがある。

昭和は第二次世界大戦があったものの、その後の驚異の発展があって、前半の絶望から長い希望の時代に変わって行った感がある。ところが、平成に入ってからバブル崩壊、金融危機、二度の大震災に加え少子高齢化の問題などが顕在化している。世界の状況も冷戦の終結、中東の混迷、中国の台頭、更にスマホに代表されるIT革命など正に激動の時代である。

新しい元号はどのような時代をもたらすのだろうか。(可児 晋)



植芝本部道場長による指導



たくさん汗を流した

全国・関東学生合気道連盟委員長 平林直(上智大学)
北海道学生合気道連盟委員長 相原真哉(北海道大学)
東北学生合気道連盟委員長 久保田健介(山形大学)
中部学生合気道連盟委員長 福永隼也(中京大学)
関西学生合気道連盟委員長 坂森志保(立命館大学)
中国学生合気道連盟委員長 橋本敦子(岡山大学)

◇ 祝賀会は道主、来賓、大学の先生方、多くの学生で大いに盛り上がり、交流が深められた。第57回全国学生合気道演武大会は盛会のうちに幕を閉じた。

入身転換

今年もいつの間にか年の瀬となった。先月末には合気会主要行事のしんがりである全国学生合気道演武大会が日本武道館で盛大に開催された。各大学の演武に加えて本部道場長による稽古錬成、そして道主の総合演武があった。学生たちは合気道の素晴らしい技に引き込まれた。祝賀会では道主や師範の先生方との交流が行われた。合気道の普及発展の鍵を握る彼らに先生方の熱い思いが伝わったことであろう。

大会の翌週末には天皇陛下の退位に係る皇室会議のニュースが報じられた。二十五年度に開催された会議で再来年の四月三十日に陛下が退位され、皇太子殿下が翌日の五月一日に即位されることとなった。

昨年、陛下がお気持ちを表明され、今年四月の有識者会議の最終報告を経て天皇陛下の退位に関する特例法が制定されていた。特例法の交付から三年以内にご退位となっていたので、陛下もほっとされたのではなかろうか。

陛下のご退位に伴い平成という時代が2019年4月30日に終わる。昭和の時代に生まれ、平成の時代をフルに過ごして来た者にとっては感慨深いものがある。

昭和は第二次世界大戦があったものの、その後の驚異の発展があって、前半の絶望から長い希望の時代に変わって行った感がある。ところが、平成に入ってからバブル崩壊、金融危機、二度の大震災に加え少子高齢化の問題などが顕在化している。世界の状況も冷戦の終結、中東の混迷、中国の台頭、更にスマホに代表されるIT革命など正に激動の時代である。

新しい元号はどのような時代をもたらすのだろうか。(可児 晋)

盛平翁の故郷を訪ねて



道主による講習会指導

合気道研心会は、畑山憲 京、神奈川に道場を開設し、吾師範が主宰し、埼玉、東へ合気道の普及に努めてこられました。狭山台道場が設立20周年を迎えたことから、記念講習会、祝賀会を11月5日に開催しました。

記念講習会は、所沢市民武道館を会場に、合気道道主植芝守央先生、ドイツ合気会浅井勝昭師範を講師としてお迎えし、ドイツ合気会道が正課の授業となつて、田辺市立明洋中学校の生徒も参加し約70名の参加となった。続いて同会場にて午後3時半から1時間半、植芝守央合気道道主特別講習会が行われた。参加者は約140名、関西地区を中心に幅広い地域から参加があった。植芝道主は基本技



道主特別講習会に約140名が参加

を以て指導し、基本的な体捌きのものにすべての技が展されることを強調して指導を行った。

講習会終了後は紀伊田辺シティプラザホテルへ会場を移し、植芝道主を囲んでの交流会が行われた。会の始めには上秋津中学校の生徒が合気道の授業の成果として演武を披露。その後、主催者挨拶として植芝盛平翁顕彰会会長の真砂充敏田辺市長が挨拶、続いて植芝道主の挨拶があった。地元元代表として小川浩樹田辺市議会議長が挨拶をした。乾杯は九鬼家隆熊野本宮大社宮司の発声により行われ、参加者は懇親を深めた。

9日は植芝盛平翁を偲ぶ会が開祖菩提寺の高山寺で行われた。曾我部大剛住職の読経の中、植芝道主夫妻を始め、約100名の参拝者が焼香し、法要後に墓参した。ツアーの参加者はその後、南方熊楠記念館などを見学し無事に日程を終了した。

城西大50周年記念祝賀会

城西大学合気道部50周年記念祝賀会は、植芝守央道主をお迎えして、坂戸グラウンドホテルにおいてOB・OG中心に80名程が集まり開催された。

祝賀会で道主は「城西大学合気道部50周年誠にありがとうございます。合気道部が50周年を迎えることが出来たのは、まず初めに大学のご理解、部開設当時から指導に携わった佐々木将人師範、現在指導を担当している鈴木指導員、そして各代現役部員達がしっかりと稽古に励んできたからだと思います」と挨拶。祝賀会には白幡晶城西大学学長も来席され、部の活動に思いの辞を述べられた。

滋賀創立50周年

合気道滋賀創立50周年記念講習会は10月29日、近江八幡市立安土中学校武道場で開催された。

植芝充央本部道場長を招いての講習会は10時から11時半まで行われ、参加人数は約130名となった。

講習会に先立ち、平居忠雄五誓会会長による開会の挨拶、小川良紘合気道滋賀本部長から主催者挨拶があった。



り、植芝本部道場長から創立50周年おめでとうございます。地域の道場で50周年を迎える事はほとんどありません。その記念となる時に皆さまと稽古できる事を大変嬉しく思います。今後のさらなる発展を願っております」と挨拶があった。そして来賓の紹介後、講習会に移った。

稽古では、植芝充央本部道場長は人身・転換の基本動作のもとに全ての技が繋がっていることを意識して稽古することを強調して指導された。約1時間半の稽古に参加者はしっかりと集中して稽古に取り組んだ。

講習会後は、神島万寿男五誓会副会長が閉会の言葉述べ、会場を移し、植芝充央道場長を囲んでの懇親会が行われ盛会の内に終了した。

新潟演武大会

新潟合気会（新潟県内10団体の道場より構成）主催のおよび新潟合気倶楽部（新潟市中央区）主管による「新潟市民総合体育祭 第41回新潟合気道演武大会」が10月8日、新潟市鳥屋野総合体育館で開催されました。

本部道場より、入江嘉信本部道場指導部師範をお招きし、新潟合気会10団体の各道場による演武、また、長岡市合気会、三条合気道会、燕合気道会、新潟大学にも賛助演武としてご参加頂き、演武者は総勢約120名となりました。最後には入江師範による総合説明演武で締め括られ秋晴れの下、盛大に開催することができました。

2日間の演武会・講習会を終えて、納会を開きました。入江師範を囲んで話が弾み、また、県内合気道団体同士との交流を深め、新潟県内の合気道の発展に決意を新たにしました。（新潟合気会 新潟合気倶楽部 小宮山 晃弘）



約100名が集まる

新潟大55周年

新潟大学合気道部55周年記念演武会が9月30日新潟大学武道場で開催されました。新潟大学合気道部は故大村浩章師範によって創設



松村指導員(前列中央)を囲んで

され同師範のご指導により活動を続けて来ましたが、平成19年から合気道本部道場より小谷祐一先生を派遣していただき、今年から松村光先生のご指導の下、約40名の部員で活動を続けています。

演武会には主将演武に始まり、学生演武を中心に進められ、観客席のOB・OGは現役生の活動状況を確認し満足することができました。その後OB・OG約20名が年代ごとに特徴のある演武を披露しました。

また招待演武として25年来の交流のある信州大学合気道部の演武、大村師範ゆかりの長岡合気会の演武と続き、最後に松村先生の演武で締めくくっていただきました。充実した演武会となりました。

研心会・狭山台道場が20周年

合気道研心会は、畑山憲 京、神奈川に道場を開設し、吾師範が主宰し、埼玉、東へ合気道の普及に努めてこられました。狭山台道場が設立20周年を迎えたことから、記念講習会、祝賀会を11月5日に開催しました。

記念講習会は、所沢市民武道館を会場に、合気道道主植芝守央先生、ドイツ合気会浅井勝昭師範を講師としてお迎えし、ドイツ合気会道が正課の授業となつて、田辺市立明洋中学校の生徒も参加し約70名の参加となった。続いて同会場にて午後3時半から1時間半、植芝守央合気道道主特別講習会が行われた。参加者は約140名、関西地区を中心に幅広い地域から参加があった。植芝道主は基本技

を以て指導し、基本的な体捌きのものにすべての技が展されることを強調して指導を行った。

講習会終了後は紀伊田辺シティプラザホテルへ会場を移し、植芝道主を囲んでの交流会が行われた。会の始めには上秋津中学校の生徒が合気道の授業の成果として演武を披露。その後、主催者挨拶として植芝盛平翁顕彰会会長の真砂充敏田辺市長が挨拶、続いて植芝道主の挨拶があった。地元元代表として小川浩樹田辺市議会議長が挨拶をした。乾杯は九鬼家隆熊野本宮大社宮司の発声により行われ、参加者は懇親を深めた。

9日は植芝盛平翁を偲ぶ会が開祖菩提寺の高山寺で行われた。曾我部大剛住職の読経の中、植芝道主夫妻を始め、約100名の参拝者が焼香し、法要後に墓参した。ツアーの参加者はその後、南方熊楠記念館などを見学し無事に日程を終了した。

全東北講習会

2日間、延べ350人

第27回全東北合気道講習会（主催：東北合気道連盟（日高浩会長、船越光雄理事長）、東北学生合気道連盟（大崎双葉委員長）、主管：青森県合気道連盟（田邊孝美会長）は、10月14、15の両日、青森市のスポーツ会館「みちぎんドリームスタジアム」で開催された。



大澤師範の指導

大澤勇人本部道場指導部師範を講師に招き、東北6県から2日間延べ350人が参加した。

米谷恵司青森県合気道連盟理事長は、「東北各県の道有が一堂に会し、切磋琢磨しながら合気道を通じて心と技の鍛錬をし、『和』

の精神を大切にし交流を深めた良い会になったと思います。大澤師範の、長きに亘って研究された指導法は素晴らしい、身体動かし方、使い方から技に至るまで、細かい所まで理論的にわかりやすく説明してくださる参加者から大変好評で感謝しております。青森県内の各道場が一致団結し良い形で他県の方を迎える事ができました。懇親会では、スコップを三味線に見立てて桂坂で叩いて音を出す『スコップ三味線』と出ず『三味線オールスター』として挑戦、とても喜んでいました。来年

天草八頭会

天草八頭会の10周年記念大会が10月28日、天草市総合武道館にて開催され、計50名が演武会、講習会に参加した。

1部は基本演武より始まり、7名の有段者演武へと進み、副代表吉田参段の演武、代表規矩憲五段による2人掛け演武で締めた。

2部は招待道場の里見八頭会、稲間合気倶楽部、清水塾各道場六段による模範演武、野本純七段による師範演武。結びは、本年88才になられる熊本合気会師範高本和宜八段による説明演武で大会は締めくくられた。

その後、ホテルアレグリアに場所を移し、祝賀会に50名が出席した。

規矩代表と早大合気会時代同期の野本師範は、規矩代表の熱意と創意で着実に素晴らしい勢いで伸びている会です。この発展は恵た人の功勞、会員一同の努力の賜物と考えます。」と述べた。会は今も元気に続き、最後は全員参加の地元ハイヤ踊りでお開きとなった。（里見八頭会 石塚恵子）

局 河野良夫

祝賀会では、90名近いOB学生が参加し、OB会長や創設期の先輩方から新潟大学合気道部の沿革や創設当時の稽古のお話を聞かせていただき、思い出話に花を咲かせることができました。最後にOB会副会長の万歳三唱に、今後の発展への決意を誓っての終了となりました。（OB会事務局 河野良夫）

二都市で地域社会指導者研修会

埼玉

実技指導に移り、午前中は横田師範の講習が2時間、午後は関戸師範、川路師範の講習が1時間ずつ行われた。



横田師範による転換の指導

た。また日本武道協議会40周年記念・中学校武道必修科指導書DVDを30分間聴講した。

19日も同様の日程で研修会は行われ、けが人もなく講習は行われた。

静岡

平成29年度静岡県(藤枝市)地域社会合気道指導者研修会(主催)は(公財)日本武道館、(公財)合気会、全国都道府県立武道協議会、(公財)静岡県体育協会、(公財)静岡県武道協会、(公財)静岡県合気道協会、(公財)静岡県合気道連盟、(公財)静岡県合気道連盟事務局がそれぞれ挨拶を行った。

中央講師として本部道場から入江嘉信本部道場指導部師範、鈴木昂平指導部指導員が派遣され、地元講師として石原克博静岡合気道連盟理事長、西井信晴静岡合気道連盟事務局局長が指導にあたった。



連盟より18団体、120名が参加

三松禅寺道場が特別講習会

三松禅寺道場(奈良県奈良市田中明道場長)は、奈良県合気道連盟(窪田育弘理事長)後援のもと、11月17、18日の2日間、奈良市中央第二武道場に栗林孝典本部道場指導部師範をお迎えして特別講習会を開催いたしました。

5回目を迎えた今年の講習会では、「取り」が、「受け」との物理的な接点を通じて「受け」の体全体を動かすことを意識し、そのために必要な動きの設計図を描き、そしてそれをイメージしつづも徐々に変化させる「受け」との関係の中でその設計図を調整しながら対応していくという一連のプロセスの重要性を教授いただきました。

第12回北海道学生合気道演武大会

第12回北海道学生合気道演武大会は10月28日、北海道大学武道場に開催された。大会開催にあたり、本部道場指導部より、入江嘉信師範と鈴木昂平指導員がお越し頂いた。本大会では午前中に学生のみでの合同稽古を行ったのち、午後から演武大会に先立って入江師範による講習会も開催された。



入江師範による抑え技の指導

千葉県連演武大会

第12回千葉県合気道連盟合気道演武大会は、11月12日、千葉県総合スポーツセンター武道館にて開催された。開会を前に、長きに亘り本連盟の副会長としてご指導くださった、8月にご逝去された山根政行相談役、10月にご逝去された山田博信相談役に、黙祷を捧げた。開



菅原師範の演武

日本合気道連盟尾崎昶理事長、国際武道大学体育学部立木幸敏教授から来賓として祝辞を頂いた。

千葉県合気道連盟は昭和59年7月に創立され、同年11月11日に第1回千葉県合気道演武大会を合気会大澤喜三郎本部道場長をお迎えして開催し、以来3年毎に開催している。

今大会は演武出場者38団体530名、演武時間5分の中で各団体とも趣向をこらし、日々の稽古の成果を精一杯披露した。入場者は650名を超え観覧席にも立ち見が出る程の盛況で、館内は熱気で盛り上がり、時30分から午後4時まで本

名古屋研修会

平成29年度名古屋合気会研修会は、11月5日午後1時30分から午後4時まで本

演武会の締めくくりとして合気会本部道場指導部長菅原繁師範が里館潤指導員を受けとして総合演武を披露された。

この研修会には名古屋合気会所属の田代道場始め4道場の他、交流のある県外道場を含め計8道場から約70名の稽古生が参加しました。

鷹羽理事長の開会の辞、和田師範の主催者挨拶の後、宮本師範からお言葉をいただき稽古が始まりました。

稽古では、身体を傷めないための受け身の取り方から始まり、両手取りや片手取りでの入り身、転換、転身の3つの基本の体捌きから



宮本師範の体捌き

の崩しや呼吸法、呼吸投げなどを中心に懇切丁寧に、また厳しく御指導をいただき、参加者全員、一挙手一投足まで見逃さないよう真剣な眼差しで熱心に汗を流しました。今後も稽古生一同、合気道の技と哲理の習得に精進してまいります。(名古屋合気会理事 仲田)

演武大会では北海道学生合気道連盟から5校63名が出場し、そのほか東北、関東、中部、関西の各学生連盟から総勢10名に賛助演武をして頂いた。

第1部の各大学の下級生による基本演武に始まり、賛助演武、第2部の上級生による自由演武と続き、最後に入江師範による模範演武を行っていただいた本演武大会が締めくくられた。

北海道学生演武大会は本大会で12回目と、他の学生連盟に比べて活動の年月がま

込んでくる「受け」に対する接点を意識した基本技や応用技へと流れるような展開で講習が進み、途中で予定されていた休憩時間も返る参加者の姿が印象的でした。

2日目は、横面への打ち込みに対して、接点をどの時期の講習会でしたが、奈良県内や京阪神近隣地区だけでも三重県、愛知県からも総勢300名以上が奈良に参集し、栗林本部道場指導部師範の手ほどきを

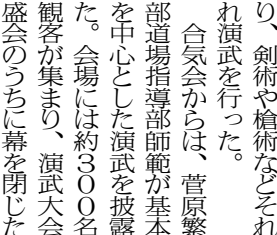
だ浅いが、北海道学生合気道連盟のさらなる発展と、加盟校同士の絆をより深める為に、今後も演武大会を開催して行きたい。(北海道学生合気道連盟委員長 岸 紗智子)

新潟県加茂市は今年で8年目となる中学校の武道実習を、10月に市内5校の中学生を対象に行った。

火曜日は1年生、水曜日は2年生、木曜日は3年生と、毎週3日にわたり、午前10時より2時間、市内にある下条体育センターにて4週に渡り、実習が行われた。

合気道唯心館杉野道場創立90周年記念演武大会は10月15日、神奈川県川崎市市川市産業振興会館にて午後1時半より行われた。

招待演武として縁のある団体が国内外を問わず集まり、剣術や槍術などそれぞれ演武を行った。



菅原師範による演武

合気会からは、菅原繁本部道場指導部師範が基本技を中心とした演武を披露した。会場には約300名の観客が集まり、演武大会は盛会のうちに幕を閉じた。

第1回福井県合気道連盟の講習会が10月15日、に越前市武道館にて本部道場より行われた。

今回の講習会は福井県合気道連盟としての初めての単体事業というところもあり、野村理事長を始め、県連の役員の皆様の御協力のもと充実した講習会を行うことが出来たこと、感謝いたします。

また同様の講習会をどの希望も多数あり、県下の道友の交流の場となる事業を開催して頂きたいと思っております。(愛結会武生道場 山本康弘)

を受けて汗を流しながら充実した研鑽の時を過ごしました。わずか2日間でしたが、昨年の「居つかない」動きを違った表現で説明いただいたように思いました。

例年とは違って、初冬の訪れを感じさせるやや肌寒い時期の講習会でしたが、奈良県内や京阪神近隣地区だけでも三重県、愛知県からも総勢300名以上が奈良に参集し、栗林本部道場指導部師範の手ほどきを

合気道、柔道、剣道、空手道、なぎなた、柳生新陰流剣術(3年生は球技も加わる)からの選択で、1年生40名、2年生40名、3年生20名が合気道を選択。本部道場指導部より派遣された金澤威師範、日野皓正指導員、梅津翔指導員の指導のもと受身や体捌きなどの基本動作から入身投げ、小手返し、四方投げ、一教など基本技を中心に授業が行われた。

稽古後には県下4団体と県外2団体の紹介と入江師範を囲んだ写真撮影も行い県内外の道友との交流を楽しみました。

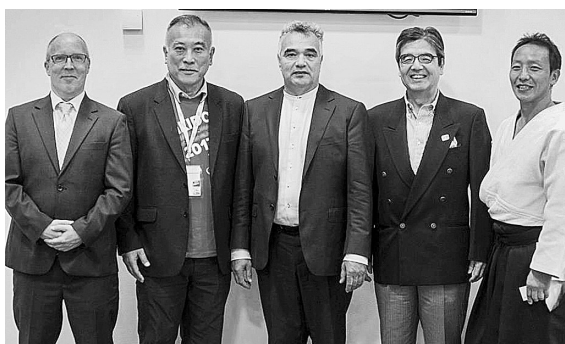
講習会後は場所を移し同市の老舗料亭にて、懇親会を行いました。

今回の講習会は福井県合気道連盟としての初めての単体事業というところもあり、野村理事長を始め、県連の役員の皆様の御協力のもと充実した講習会を行うことが出来たこと、感謝いたします。

また同様の講習会をどの希望も多数あり、県下の道友の交流の場となる事業を開催して頂きたいと思っております。(愛結会武生道場 山本康弘)



元気に走る子供たち



右から桂田師範、猪俣大使、ウィルコ事務総長、井沢理事長

国際青少年錬成大会

オランダ・アムステルダム訪問

私(桂田)は、11月14日から19日まで第1回国際青少年錬成大会(主催：合気道ポンド・ネザール、後援：国際合気道連盟)の指導のため、オランダ・アムステルダムを訪問した。オランダをはじめ、スイス、ルクセンブルク、ドイツ、フランス、ベルギー、スロベニア、ロシア8か国から10歳から18歳までの少年達が集まった。11日、午後10時から19時からそれぞれ1時間半の講習が選抜者講習会と題して行われ、約100名が汗を流した。12日は、第1回国際青少年錬成大会が午前10時から2時間開催され、前述した8か国より300名近くの子供達が参加、猪俣弘司在オランダ特命全権大使、ア

ンドレ・ホルハウス・オランダオリンピック委員会理事長などご臨席を賜り、大会は大いに盛り上がった。子供達は、なるべく違う国の子供同志で自己紹介してから稽古するよう、怪我をしないよう、清々しい稽古をするようになど工夫をこらして一生懸命に汗を流した。猪俣大使からは「このように日本の文化を稽古して頂いて嬉しい」など非常に温かい言葉を頂いた。午後からは1時より1時間半選抜者100名で稽古、15時からは演武会が開催、各国工夫を凝らして日頃の成果を披露した。井沢敬国際合気道連盟理事長、主管長となったウィルコ・フリースマン国際合気道連盟事務総長をはじめ、各国の首都ルクセンブルグ市を訪問した。ブリュッセルでの講習会は27日から始まり、例年同様には郊外の体育館に畳を敷き詰めて行われた。参加者は首都ブリュッセルはじめベルギー国内各地より130名程が集まり、他にも隣国フランス、オランダ、ルクセンブルク、ドイツや東欧ブルガリア、中欧のハンガリーからの参加者も併せて、150名程が3日間共に汗を流した。ベルギーでは昨春秋に日本・ベルギー外交樹立150周年記念行事の為に、道主が彼の地を訪問された。更に今年の推薦昇段で3名の古参指導者が7段位に昇段したことを併せて、会員相互の絆が強くなっていったように感じた。30日には隣国ルクセンブルグに移動し、30、31の両日に亘り、巨大なスポーツ複合施設の道場に於いて講習会を行った。ルクセンブルグは世界でも指折りの小国ながら、1人あたりの国民総生産は世界一を誇り、金融大国として知られている。国内には5つの道場があり、子供も含めて400名程の会員が合気道に励んでいる。今回の講習会には国内のすべての団体からの参加があり、フランスやベルギーからの参加者も含めて100名程が稽古に励んだ。合気道の歴史も長く、地理的にもヨーロッパのおへそに当たる国々での講習であったが、今後まだまだ合気道が広まる予感があった。

(本部道場指導部師範 桂田英路)

ジャカルタ講習会

稽古、昇段審査

私(佐々木)は10月20日から23日までインドネシア共和国ジャカルタ市に滞在し、ヤヤサン・インドネシア・アイキカイ(以下YIA)主催の講習会で稽古と昇段審査を行った。講習会は21と22の両日、インドネシア共和国国家警

察・大統領警護隊(マコ・パスパンプレス)の基地内にある大講堂で行われ、YIA以外(KBAI、小林道場、IKIRU道場、シンカポール)の会員7名を含む101名が参加した。同隊は合気道を正課訓練として取り入れており、連日3000名の隊員達がYIAの指導者達による指導を受けている。今回の講習会



佐々木師範を中心に

では、非番の隊員達が交代で稽古に参加し、一般会員たちと共に汗を流す姿が見

られた。

稽古は2日間で5コマ行われ、幅広い年齢層の会員達が分け隔てることなく入り混じり、稽古は終始明るく活気溢れる雰囲気の中進められた。22日の午後には昇段審査が行われ、初段を13名、式段を4名、そして参段を5名が受験し、全員が合格した。(本部道場指導部師範 佐々木貞樹)

栗林孝典

(本部道場指導部師範 栗林孝典)

ベルギーとルクセンブルグ 2カ国で講習会



栗林師範の呼吸法

本・ベルギー外交樹立150周年記念行事の為に、道主が彼の地を訪問された。更に今年の推薦昇段で3名の古参指導者が7段位に昇段したことを併せて、会員相互の絆が強くなっていったように感じた。30日には隣国ルクセンブルグに移動し、30、31の両日に亘り、巨大なスポーツ複合施設の道場に於いて講習会を行った。ルクセンブルグは世界でも指折りの小国ながら、1人あたりの国民総生産は世界一を誇り、金融大国として知られている。国内には5つの道場があり、子供も含めて400名程の会員が合気道に励んでいる。今回の講習会には国内のすべての団体からの参加があり、フランスやベルギーからの参加者も含めて100名程が稽古に励んだ。合気道の歴史も長く、地理的にもヨーロッパのおへそに当たる国々での講習であったが、今後まだまだ合気道が広まる予感があった。



第57回全国学生合気道演武大会祝賀会



全国学生演武大会から

1面の続き



日本・マレーシア外交樹立60周年

武道代表団派遣

(公財)日本武道館、日本武道協議会主催(スポンサー、外務省後援)の日本・マレーシア外交関係樹立60周年記念、平成29年度マレーシア日本武道代表団は11月8日から15日まで派遣された。(公財)合気会からは小林幸光本部道場指導部師範、櫻井寛幸同部師範、松村光同部指導員、武田林大、吉岡靖哲、平野潤の三氏が代表として派遣された。

8日は日本武道館にて結団式・壮行会が行われ、高村正彦衆議院議員を団長とする現代武道9団体、古武道3団体の計12団体、総勢約70名の団員を送り出した。9日に代表団はクアラルンプール市内にあるマレーシア日本国際工科院にて行

われた武道文化セミナーにおいて演武を披露した。学生、一般観客約500名が集まった。

10日はクアラルンプール日本人学校を訪問し、小規模演武会が開かれた。小中学生、保護者を含め約1000名の観客が集まった。

11日には市内のドウィ・エマスイスターナショナルスクールの体育館にて現地団体との交流稽古が行われた。小林師範による講習は1時間半行われ、4団体から約130名の参加があった。参加者は稽古を通して交流を深めた。

12日はバナソニック・スタジアムにて今回のメインとなる日本武道演武会が行われた。来賓として高村正彦衆議院議員、宮川眞喜雄

日本大使館特命全權大使、アジ・トパシ青年スポーツ

は、10月25日から11月1日まで、ブルガリアのナショナル・合気道・ユニオン(ニコライ・イワノフ6段)の秋季講習会に派遣された。

同国南部に位置するプロ

ブルガリア 秋季講習会

ブルガリアのナショナル・合気道・ユニオン(ニコライ・イワノフ6段)の秋季講習会に派遣された。

28日には午前稽古後、堀井師範並びに私の演武を披露。

翌29日には、午前稽古後に昇段審査が行われた。初段から四段まで23名が受験し、全員が合格した。

夜は参加者全員で出席の晩餐会が開催され、全員が打ち解け合い、楽しい一時を過ごしていた。

翌最終日は、会員のスト

ラフコ・コレフ氏のお宅でホームパーティー。同団体の歴史、稽古、抱負等、多種にわたり語り合い、本年の秋季講習会の幕を閉じた。(本部道場指導部師範 小林幸光)

南仏&モナコ 講習会開く

私(栗林)は11月22日から29日まで、南フランスと

モナコでの講習会の為、南仏プロヴァンス地方のマルチーク市、コートダジュール地方のムジャン市、そしてモナコ公国を訪問した。

今年のヨーロッパは各地で例年に無い曇りを記録したとの事であったが、訪れた折の南仏は秋の終わりの穏やかな気候で、朝晩は少々冷え込む位であった。

講習会は23日のマルチーク(代表Damien Vernezze氏)を皮切りに行われ、プロヴァンス地方のマルセイユ、エクス・アン・プロヴァンス、そしてモンペリエ等から60名程が集まった。

一年振りの再会であったが、皆大変快く迎え入れてくれたのが有り難かった。

また、故田村信喜師範の瑠美子夫人もお越し下さり、いつもながらお元気に稽古

から31日まで、ロシア・モスクワで、昨年に引き続き、州連盟主催による講習会指導を行った。

27日の夜から3日間、4回の講習と、子供の講習を1回、最終日に四段2名の審査を行った。参加者は一般180名、子供50名、かなりの人数である。モスクワ市内はもとより、周辺地

域、ニジニブゴロドやウリヤノフスクといった地方都市、海外はウクライナ、ベラルーシ、イスラエルからも参加者があった。土曜日の夜に全体での懇親会があり、近々のレストラン1室を借り切って、各地からの参加者が集ってウォッカを酌み交わし、合気道談議で大いに盛り上がった。また

最終日曜日の夜にはサーカス鑑賞に招待されて、楽しいひと時を過ごした。(本部道場指導部師範 伊藤眞)

◇本部だより

▽菅原繁指導部師範は、12月7日から12日までロシアの講習会に派遣される。

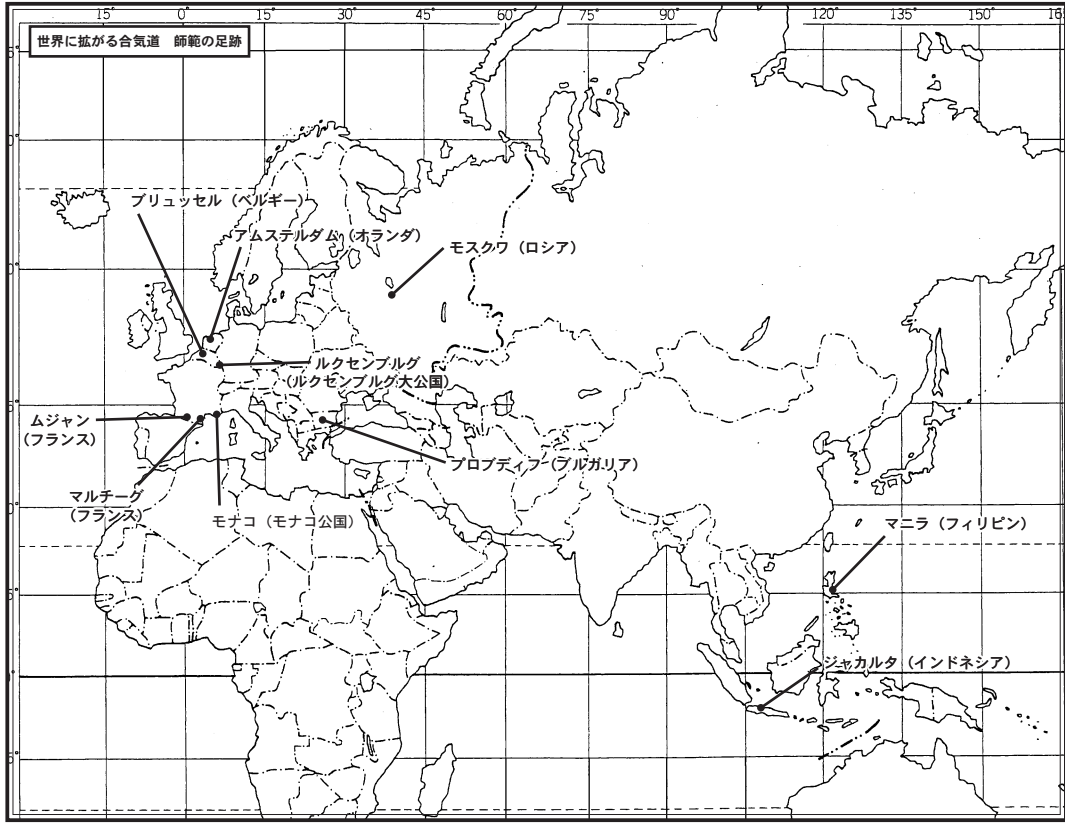
▽藤巻宏指導部師範は12月7日から12日までインドに派遣される。

▽佐々木貞樹指導部師範は12月14日から18日までロシアに派遣される。

▽難波弘之指導部師範は12月14日から18日まで東南アジア巡回指導の一環でブルネイに派遣される。



合気道代表の6名

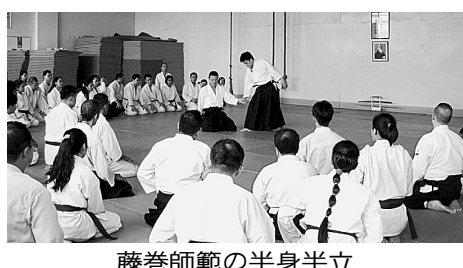


世界に広がる合気道 師範の足跡

2日間、計9回行われた講習は、6回を私が、2回を縁のある米ノ井師範が、1回を今年推薦昇段したクリス・ペナセタ6段が担当した。

2日目の午後に昇段審査も行われ、初段20名、二段10名、参段2名、四段4名がそれぞれ合格した。

モスクワ講習会 私(伊藤)は、10月26日



藤巻師範の半身半立

第12回国際合気道大会DVD

- ▼内容：植芝守央道主の特別講習をはじめ、世界各国師範の講習を収録。
- ▼本編：九時間
- ▼価格：五、四〇〇円(税込み)
- ▼申込み方法：名前、住所、電話番号、所属団体を明記の上で注文下さい。
- ▼申込み先：国際企画センター
- 〒一四三・〇〇二四
- 東京都大田区中央五一
- 八・一
- FAX：〇三・三七五五
- ・一二五八
- E-mail：ozakisho1818@gmail.com



一般会員180名が参集

各道場の昇段者

10月15日～
11月14日
（財合気会登録）

【四段】

◆合気道奥州道場＝菊池亮◆茨城県合気道連盟＝J.Robin◆臥龍会＝泉頼昌信◆丸亀道場＝梅本雅史◆盛岡道場＝芳賀一太◆氣勢会＝樺田正昭◆広島神武館道場＝佐久間亮◆江東区合気会＝逸見一暁◆荒川合気会＝谷口恒雄◆合心館谷本会＝木下孝司、中川広隆◆長崎合気道会＝内田和博◆小田原合気会＝古瀬雄一◆A.K.I.＝橋爪清彦、上西純二、R.Werner、A.Gillies、K.Walker◆祥平塾＝柏木祐子、鈴木巧、植田隆博◆新潟合気会＝田切星輝◆深川合気会＝湯田昇◆清進塾＝石原邦彦◆大阪武育会＝安松谷直司◆竹豊館＝松谷光洋、宮尾文也、田中義人、田中裕美、最田善文、駿河勝己◆中野区合気道会＝坂上重二◆佐世保合気会＝内川剛◆等々力道場＝村本智基◆法務省合気道部＝木全智己、井上信一◆合気道正武会＝川野正人、塚田剛◆萬葉塾＝田淵三枝子、田淵國光◆王禅寺合気道場＝山崎和彦◆福井円融会＝後藤宏道◆修武館＝近藤真己、久富将寛◆東海大学望星学塾＝石田讓二◆SLOVAK＝T.Trantow、R.Danek◆SWEDEN＝S.Frodin、M.Sederlin◆RUSSIA＝R.Shepenko、A.Kharchenko、S.Gavrilov、V.Garinov、V.Negreev、Y.Kosachev、D.Razin、L.Ryzhik、K.Beglezov◆CZECH＝R.Obrzud、R.Novotny◆FRANCE＝O.Regnard、M.Sederlin、P.Tazza、W.Joseph、G.Boscagli、B.Germain、L.Brussae、Y.Bouali、P.Gerard、P.Gerard、T.Run、B.Berthelo、K.Boussaboua、N.Tahri、A.Barros、J.Hoch、F.Lefevere、E.Lucat、P.Boue◆IRELAND＝L.Hankey◆TURKEY＝E.Ozturk◆MALAYSIA＝R.Hassan、G.Gray◆POLAND＝A.Mechlinski、S.Sapiela、D.Tokarska、W.Wisniewski、J.Misiewicz◆SPAIN＝N.Klineciv◆ISRAEL＝T.Gaidarov、S.Zoltak、E.Nir、T.Melamed、D.Peles、E.Vagim、A.Rubinstein◆U.S.A.＝R.Watson、D.Muranaka、T.Sloss、D.Gardener、T.Yelvington、A.Oliver、M.Aloia、M.Imperial◆BULGARIA＝I.Argilashki◆MEXICO＝B.Marquez、L.Grajeda、C.Falcon◆NETHERLANDS＝G.Jongh、P.Wilkinson◆LITHUANIA＝A.Arkusauskas◆BELGIUM＝E.Brusselmans、J.Breedam◆BRAZIL＝D.Silva、H.Satow◆ROMANIA＝U.Rafael◆ITALY＝R.Dimario◆EGYPT＝R.Saleh、A.Orabi、G.Aoun、A.Nassim、M.Sedkey◆SINGAPORE＝H.Chuan、黎威緯

【参段】

◆厚木合気道クラブ＝増井道吉◆裾野合気会＝藤森秀道◆曙合気道クラブ＝石川和彦◆江東区合気会＝柳井嘉人◆佐賀合気会＝江川隆一朗◆桜台合気道クラブ＝遠矢登◆合気道武友会＝山崎博通◆合気道土道館＝榊原豊、坂見彰洋、深谷守、今井智春、村野聡、渡辺千裕◆志木合気会＝吉野康◆小林道場＝J.Bronstein◆合気道千葉千種道場＝M.Abangar、S.Bassam、M.Dehgahi、M.Irannejad◆A.K.I.＝佐藤忠恭、平井俊彰、黒澤俊也、米岡大策、鈴木伸明、小貴正顕、藤井智史、A.Slack、P.Flynn◆新潟合気会＝玉木駿佑◆城東誠和会＝勢島幸◆深川合気会＝穴倉由紀子◆川越道場＝岡野昇司◆大阪合気会＝小池健吾、藤原奈保、安井康敏、熊谷芳司◆大阪武育会＝古川美津子、町田茜、高橋里実、杉山英一◆竹豊館＝池田充伸、竹中彰栄◆佐世保合気会＝倉垣俊二、ホプキンス・ジェイソン◆城北道友会＝田中智久◆合気道正武会＝今井俊介、普山彩香◆山口合気会平生道場＝江藤宏史◆王禅寺合気道場＝石川孝之、道下儀憲、本田泰彦◆福井円融会＝田野井真◆道文研究会＝岩谷鋼一◆修武館＝川浦史雄◆東京農工大学＝櫻井邦夫、遠藤響翼◆ MOLDOVA＝A.Iaremcui◆ISRAEL＝M.Solomon◆PHILIPPINES＝G.Monteverde◆SLOVAK＝M.Danic◆CZECH＝V.Kubelka◆FRANCE＝M.Ghirardi、L.Chao、N.Rio、P.Borajkiewicz、L.Brussae、Y.Bouali、T.Run、P.Garret、B.Berthelo、K.Boussaboua、N.Tahri、A.Barros、J.Hoch、F.Lefevere、E.Lucat◆U.S.A.＝R.Quinene、J.Henry、T.Erway、T.Wicker、M.Napoli、J.Lambert◆NETHERLANDS＝J.Barkaszi、K.Hendrix◆POLAND＝M.Nowaczyk、K.Urbanski◆TURKEY＝E.Eraslan、C.Bagci、D.Demirci、K.Yavuz、E.Urcan、B.Bakal、L.Ozcelik、C.Polat、町恵美◆INDONESIA＝A.Ciawi、C.Johnson、Kerry、R.Gautama、S.Sinowato◆BULGARIA＝D.Trichkov、S.Petkov、D.Petkov、K.Ninov、N.Dikov、M.Karayotova◆RUSSIA＝E.Voronova、V.

Koftanyuk、A.Popko◆MEXICO＝J.Calderon、G.Recio◆CHILE＝A.Sobazro、J.Canales◆UKRAINE＝S.Rubkin◆BELGIUM＝C.Colpin、I.Ringoot、N.Langenhof、B.Vandercammen、B.Fockaert、K.Burke、M.Kasenda◆BRAZIL＝M.Curado◆ARGENTINA＝G.Moggia◆ROMANIA＝A.Aioanei◆ITALY＝M.Tangorra、I.Meleca◆EGYPT＝C.Morsi◆GREECE＝G.Alesios◆SINGAPORE＝J.Poh

【二段】

◆近江合気会近江合気館＝岩本岳士◆合気道奥州道場＝伊勢仁英◆可児道場＝橋本潤◆一宮合気会＝加藤寛隆、黒瀬浩明◆一心館＝G.Reyes◆天之武産合気至聖館熊本道場＝大澤幸生◆江東区合気会＝柳井嘉人◆荒川合気会＝高谷初枝◆八ツ屋合気道クラブ＝川端淳也◆合気道武友会＝関根秀信◆本郷台合気会＝松本浩子◆志木合気会＝関英理子◆小林道場＝F.Lanzilotta、R.Ivanova、A.Nachev、G.Georgiev、E.Svilenov◆合気道千葉千種道場＝A.Sazegarnejad、A.Goharzay◆A.K.I.＝有賀理江、佐瀬佳津子、渋谷一郎、高柳大悟、内田恭子、曾根将樹、秋葉行雄、林田一洋、松井康浩、北川一治、上野晶弘、S.Saulwick、V.Alkhimov◆祥平塾＝米山英孝、中津留尚子、工藤上一、木内伸子、関美保子、名古屋潤平◆新潟合気会＝関口久志◆城東誠和会＝國分勇佑◆深川合気会＝井上由美◆杉並合気会＝R.Hodge、L.Stelter◆合気道正和会＝F.Gabin、O.Villanueva◆大阪合気会＝吉田千賀子、安田博信、小松千里、池上英男、北谷麻衣、中村育裕、B.Justin◆大阪合気塾＝星享、海老原正仁◆大阪武育会＝中平達彦◆大手前学院＝田井信也◆竹豊館＝島津真美、前川倅悠、畑優美子、奥竜輝、中原満久、山本悟◆中野区合気道会＝山本茂和◆佐世保合気会＝山口忠義◆津合気道会＝川北哲夫、岸宏勝、橋爪康雄◆等々力道場＝上原隆之◆合気道敷島塾＝藤井萌、マーンズ・トレバー◆城北道友会＝E.Sheridan◆合気道正武会＝高淵朋子、村山秀一、平田涼、渡邊徳人◆昭心会＝鄭誠文◆王禅寺合気道場＝高橋正法、山崎夏実、山崎諒祐、渡辺儀一、鈴木徹◆道文研究会＝秋月明、青木辰次、金子明憲◆合気研鑽会＝真鍋和代◆合気道心身ストレッチ道場＝伊藤聖浩◆横浜市立大学＝大久保優美◆京都大学体育会合気道部＝市村晴香◆広島修道大学＝長谷知起◆神奈川大学＝相野田舜、川尻隼◆大分大学＝首藤綾佳◆東京農工大学＝唐舒宜、遠藤賢◆東洋大学＝守屋龍門、田中佳琳◆同志社大学＝角谷紗織◆防衛医科大学校＝長井健一郎、高橋昌寛、福岡湧介◆防衛大学校＝湊隆太◆日本大学合気道部＝伊藤聡美、大石紗瑛◆MOLDOVA＝S.Belev、V.Cobitev◆PHILIPPINES＝D.Bondoc、J.Villasor、A.Loredo◆SLOVAK＝E.Nahlovsky、M.Slaby、A.Simcikova、M.Mraz、T.Pavlica、T.Beranova、P.Beran、J.Rosypal、G.Mahring◆CZECH＝P.Pluta◆IRELAND＝J.Horan、G.Darcy、L.Pforte、A.O'Reilly、G.Smierzchalska◆FRANCE＝M.Ghirardi、E.Silva、R.Citajevs、S.Bentchicou、L.Bronsard、C.Theobald、L.Brussae、Y.Bouali、G.Suau、B.Berthelo、K.Boussaboua、N.Tahri、A.Barros、J.Hoch、F.Lefevere、E.Lucat、S.Corre◆FINLAND＝U.Savela、J.Vuorinen◆NETHERLANDS＝G.Hovinga、D.Hout、M.Geraerts、B.Maduro、S.Liedtke、T.Erven、M.Rijkssen◆POLAND＝A.Knochowski、J.Jarmuzek、M.Lipa、J.Nesterowicz◆SPAIN＝M.Conejo、V.Moya、V.Gonzalez、L.Gutierrez、J.Perez、J.Garcia、F.Maldonado、J.Cabello、A.Torres、M.Pastor、C.Cano、O.Abelaira、I.Aguileta、A.Garcia、J.Selas、F.Ruiz、A.Hernandez◆TURKEY＝H.Bozdogan、G.Avunya、M.Arac、C.Buyukhamurker、H.Arac、A.Tonga、S.Yilmaz、E.Bakiskan、F.Yildiz、M.Seven、N.Akinci、E.Demir、O.Demir、Y.Yahci、S.Sahin、V.Akbulut、M.Cetin、T.Ilhan、M.Akdere、K.Ediz、A.Kucukkomurler◆U.S.A.＝J.Winterling、A.Jenkins、B.Piotrowski、J.Heggernes、E.Evenson、藤原淑恵、R.Gutierrez、V.Selep、J.Lawson、J.Jones、J.Heim、C.Pomerleau、N.Mills、S.Pieloch、J.Jarvis、T.Suzuki、J.Martell、Z.Barber、M.Geier、D.Lambropoulos、N.Avenido、B.Liggitt、C.Nolin◆AZERBAIJAN＝B.Abdullayev、A.Ibishov、S.Shamilov、T.Suleymanli、N.Zeynalov◆INDONESIA＝J.Santoso、A.Sondakh、A.Budiman、A.Martha◆BULGARIA＝A.Gerdzhikov、T.Tanchev、B.Argilashki、I.

Kalaydzhiyev、E.Nazarenko、A.Todorov、V.Popov、V.Apostolov◆RUSSIA＝I.Snegirev、A.Konovalova、P.Korshunov、V.Kurchinenko、D.Mikheev、S.Lednev、A.Tukhkin、D.Andreev、D.Nesterenko、E.Korzeeva、N.Bespalov、A.Pisarev、A.Prilutskiy、E.Gogunskii、S.Pushkarev、M.Kozlova◆SWEDEN＝J.Bjorck◆LITHUANIA＝S.Goldyckis◆CHILE＝P.Vega◆BELGIUM＝C.Weweire、R.Diogo、S.Chung、P.Bruin、T.Peeters、M.Martinho◆U.K.＝R.Kidd、J.Yee、G.Bruce、K.Steinle、C.Weigelt、C.Smith◆ARGENTINA＝C.Corsich、I.Poblacion、R.Mayo◆EGYPT＝I.Nawar、O.Sharkawy◆BRAZIL＝R.Pires、W.Adriano◆ROMANIA＝R.Dumitrescu、A.Cerga◆GERMANY＝T.Hilschmann◆UKRAINE＝J.Andreychuk、E.Zinenko、M.Doloh、A.Pidporinov、M.Voroniy◆GREECE＝I.Kouroutidis◆ISRAEL＝I.Korol、Y.Nahum◆SINGAPORE＝白友成、K.Tan、H.Regawa、J.Calderon◆中国＝施南

【初段】

◆三澤塾＝萩原敏行◆厚木合気道クラブ＝大谷文夫◆近江合気会近江合気館＝土田政男◆NHK合気道部＝宇賀神光佑◆合気道奥州道場＝佐藤世菜◆可児道場＝大前亮◆茨城県合気道連盟＝木村俊介◆曙合気道クラブ＝染谷いづみ◆笠間市体育協会合気道部＝小西順一、松田諭◆岩手釜石道場＝岩間由帆、高橋奈那◆天之武産合気至聖館熊本道場＝伊藤昇、木村貴寿、甲斐堯◆群馬合気会＝飯岡悠翔◆氣勢会＝張蓉◆広島合気会＝嵯峨真由美◆江東区合気会＝柳井嘉人◆甲府合気会＝坂野美美◆荒川合気会＝引間愛友、松井涼子、田丸和男、宮澤雄一、鈴木真紀子、久田善美、大塚桃子、久保山源一、吉岡乾一郎◆八ツ屋合気道クラブ＝恒川侑斗◆合心館谷本会＝長谷奈保子、S.Bena、S.Colombo◆佐賀合気会＝藤村美穂、百武孝郎◆合気道士道館＝若林葵◆武修館道場＝八木朋香、堂浦穂乃花、中西倫央◆小林道場＝M.Alcayaga、C.Maremmi、Z.Naumov、T.Georgiev、D.Pavlova◆合気道千葉千種道場＝M.Khani、S.Yaychi、M.Azmani、J.Ouri、E.Firoziyan、M.Khani、A.Khangheshlaghi、S.Hashemi、S.Dargahpour、S.Hossenalavinasab、A.Yekta◆尚武館＝田淵大介、中辻いく子◆倉敷天領塾＝増川健治◆A.K.I.＝富岡道明、宇津木滋、ゴントナー・ジョン、S.Grelish、N.Barnett、R.Crompton、C.Villanueva、A.Ho、A.Gregson◆祥平塾＝渡邊和道、阿南誠二、春山隆行、富川盛之、片岡良暢、刘洋、赵轩一、徐伟桐◆城東誠和会＝楠瀬隆史◆新宿合気会＝四條圭介◆深川合気会＝吉田倫◆合気道神戸＝T.Epps、S.Bateman◆かながわ合気道会＝横山宗博、宮本優希、末柄康博◆杉並合気会＝P.Ferreri◆菅原総合武道研究所＝T.Nikolov、D.Grudev、T.Lekov◆合気道正和会＝R.PelinoJr◆清進塾＝戸構潮美◆八戸道場＝佐藤順洋◆川越道場＝猪田鉄平、杉田奈津美◆多摩合気会＝栗原智子、宮崎由紀子、渡邊昌人◆大阪合気会＝橋俊孝◆大阪合気塾＝新田浩美、久富友輝◆大阪武育会＝北村芳和、百野克哉、前島充治◆竹豊館＝最田衣美、横貫瑞希◆中野区合気道会＝山内研、中川克也◆佐世保合気会＝滝知則、迎猛、濱口順子、モントゴメリー・サミュエルⅡ◆合気道敷島塾＝小田太一郎、和田拓海、木内啓太、岩崎修司◆城北道友会＝角田貴男◆合気道正武会＝新木恒猪、杉原葵咲、松井文哉、江國早稀、仁木綾香、藤田莉緒、山根麻実、関美乃里、向井地慶、野町竜司◆和歌山県庁合気道部＝中井圭子◆合気道と光道場＝志賀大介◆旭町道場＝橋崎柊太、田邊流菜◆鈴門会＝棚邊勝博◆飯田合気道研究会＝遠藤健二◆越心館＝川崎聡、石川裕大◆道文研究会＝森本星菜、藤木文◆合気道志正館＝藤原誠二◆合気道心身ストレッチ道場＝伊藤由美子◆横浜市立みなと総合高等学校＝岸本ひかり◆関西創価高等学校＝中西春香、伊藤陽菜、小川彩華◆明德義塾高等学校合気道部＝李涵◆関西学院大学体育会合気道部＝上山裕太、星野太輔、永井里奈◆京都大学体育会合気道部＝垣内佑友、室伏克哉、田田悠馬、大島朋子、伊藤夢紬、大西克知、R.Resende◆広島修道大学＝土井一穂、野口大地、岡知弘、吉本俊宏◆神奈川大学＝竹津凜人、相川真衣、合戸文哉、大友隆太郎、西開地真史◆西南学院大学＝磯野朋子、江島翔、古川杏◆川崎医療短期大学＝中川実優◆大分大学＝石井菜月、櫻井優也、下田祥之、千田一晃、満崎秀太、村山元哉◆筑紫女学園大学＝橋口聡美◆同志社大学＝福西海斗◆福岡工業大学＝安部玄◆防衛医科大学校＝松野聡夏、豊田奈美恵◆明治大学生田＝吉田光希、大山華奈、佐藤福治、池田康介、青木美沙、儘田俊輝、

田口貴一、江口めぐみ、中村優里子、平林透◆和歌山県立医科大学＝金田善成、土山実可子、西岡美保、中山由梨、岡本雪那、大澤佑季、奈須翔大、川部直子◆福山平成大学＝筆谷あゆみ◆立命館アシア太平洋大学（APU）＝志田原透仁◆日本獣医生命科学大学合気道同好会＝寺師宗嵩◆高知大学医学部＝政岡佳甫、江口裕一、白木柚希奈◆高知工科大学＝神原尚弥、増田凌也◆清泉女子大学＝黒澤優香、山口真央、田中陽菜◆城西大学＝浅見大地◆U.S.A.＝A.Loviska、Q.Zheng、J.Zummo、M.Frabisilio、K.Thompson、K.Harris、R.Kilby、S.Ehlen、D.Martincic、L.Hublick、D.Foster、C.Louvouezo、奥村節子、永山光子、A.Mina、B.Cordova、K.Kim、S.Roeschlein、W.Lawson、P.Aloia◆ MOLDOVA＝E.Tukanu◆SLOVAK＝V.Jakl、J.Safranek、T.Furst、R.Tomiccek、B.Panek◆SWEDEN＝E.Palic◆RUSSIA＝P.Khabarov、G.Sakaev、I.Ivchenko、A.Fomichev、Y.Safonov、A.Myshkin、V.Ivanov、R.Nasyrov、A.Grishin、S.Yudaev、V.Kulagin、A.Pavlov、A.Bredihin、D.Pavlenko、A.Golov、I.Zimina、I.Chudinov、S.Serov、A.Starosvetskiy、O.Zatulii、A.Gurvits、V.Erin、V.Evstafyev、N.Martemyanova、S.Mityagin、V.Zubarev◆ARGENTINA＝V.Pace◆FINLAND＝M.Kostamoinen◆CZECH＝J.Domin、M.Gajerski、A.Bojar、P.Linhart、V.Slaninka◆IRELAND＝A.Grandes、D.Traynor、R.Novak、J.Cadogan、T.O'Connor、P.Andriamanarivo◆FRANCE＝M.Ghirardi、S.Bentchicou、L.Bronsard、A.Petrinina、K.Eberlins、C.Siriosome、A.Watkinson、D.Manson、B.Traczyk、S.Moscaritolo、L.Brussae、B.Berthelo、K.Boussaboua、N.Tahri、A.Barros、J.Hoch、F.Lefevere、E.Lucat、M.Vincentelli、A.Siddi、N.Aguzzi、J.Parrocchetti、J.Matelli、A.Logli、F.Goulas◆NETHERLANDS＝R.Bonnikhorst、M.Vermeulen、E.Westerveld、B.Zwiers◆POLAND＝I.Wozniak、W.Grzadzielski、M.Ligocka、P.Anasontzis、P.Palczyzny、K.Wach、J.Ciupa、J.Kmiec◆SPAIN＝A.Ramos、P.Gonzalez、F.Maroto、O.Jimenez、M.Sanfiz、M.Fernandez、J.Carmargo、H.Diaz、A.Gragera、R.Onieva、M.Pinedo、B.Artiaga、L.Sanchez、E.Utrero、A.Garcia、M.Pardo、S.Suanzes、E.Fuentes、M.Acena、A.Lozano、A.Mora、A.Vellon、J.Bravo、R.Suarez、F.Granado、I.Rodriguez、J.Sanchez、O.Jimenez、J.Pascual、R.Garcia、F.Gonzalez、P.Lopez、G.Segura、A.Alonso、J.Cano、J.Blasco◆TURKEY＝T.Aktas、F.Bilen、G.Eratay、N.Yalcinkaya、A.Ozmine、E.Guner、B.Gonen、A.Simmays、G.Tuncer、R.Aydin、H.Zorluel、E.Akilli、H.Kaya、T.Onur、C.Akdogan、M.Zerenuz、F.Yilmaz、A.Karaoglu、A.Yilmaztas、Z.Akin、A.Karagoz、I.Koc、M.Ceylan、N.Bardakci、F.Aslim、A.Daysal、B.Coban、S.Boran、A.Karaahmet、M.Gundogan、B.Keskin、N.Kaplaner、A.Yaman、M.Alga、M.Erilli、M.Yazici、R.Baysal、G.Karabulut、H.Demirel◆AZERBAIJAN＝E.Hasanov、B.Dogrul、T.Zeynalov◆INDONESIA＝V.Suryadi、D.Limbunan、A.Poedjoharsono、D.Wijaseno、F.Subiantoro、H.Saputro、I.Cahya、J.Erdana、L.Paradita、M.Muslin、R.Jamil、W.Sulas-tomo、Y.Salampeppy◆BULGARIA＝K.Aydinyan、I.Ivanov、A.Valkov、A.Kostadinov、I.Petkov、A.Aleksandrov、M.Traykov、T.Valchev◆MEXICO＝E.Garcia◆LITHUANIA＝G.Puidokas、D.Jazdaszkas、M.Stre-mas、J.Gencauskis、M.Siaudvytyte、J.Zukovska、R.Andriekus◆CHILE＝L.Diaz、G.Rojas、F.Tagle◆ITALY＝C.Sorrentino、S.Basso、S.Martorana◆BELGIUM＝J.Freitas、M.Durao、J.Fontes、J.Batalha、A.Rodrigues、A.Francisco、R.Martinho、J.Feliz-ardo、P.Durao、E.Domin、P.Hermans、J.Ricour◆U.K.＝J.Hartigan、R.Edgerton、A.Binns、P.Mellor、N.Hopkins、T.Hutchinson、R.Hopper、J.Wilks、O.Brandling、A.Robson、P.Robson、R.Wilkie、R.Henderson◆GERMANY＝K.Bieberle、H.Kleeblatt、M.Speth、T.Beck◆MACEDONIA＝R.Malinovsky◆PHILIPPINES＝J.Sadjail、J.Gabiane◆UKRAINE＝V.Batura、S.Tarasenko、A.Aleksandrovych◆ISRAEL＝E.Kot、Y.Lev、A.Avakrat、S.Katzan、D.Franzi◆BRAZIL＝D.Maziviero、V.Denardi、V.Fraga、R.Nunes、M.Silveira、C.Tederiche、A.Pinho、A.Mauricio、R.Nogueira、J.Spinola、L.Silva、E.Oliveira、E.Oliveira、F.Figueiredo、G.Guimaraes、A.Leite◆EGYPT＝M.Elkhayat、A.Elkhalik、M.Atya、M.Rekaby、M.Gaber、A.Ibrahim、M.Shaaban◆GREECE＝M.Rigas◆ROMANIA＝G.Filip、M.Mocioi、M.Teodorescu◆SINGAPORE＝P.Cronje、M.Chandra、梁重為、劉秦賢、R.Zhuang、郭杰颖、邓士楷◆中国＝江小華、A.Poix、汪雷